

大村市政だより

業務状況等説明書 特別号

■昭和33年4月22日第三種郵便物認可 ■毎月3回1日・10日・20日発行 ■定価1部5円
■発行所 大村市役所 ■編集人 総務課長 森 辰 男 ■印刷所 隆文社印刷所

この特別号は、市が経営しているボート事業、水道事業、病院事業の状況を説明するものです。



市立病院

医療サービスに努力

一般入院患者7パーセント増

①事業の概況

市立病院事業は、昭和40年度も常に市民医療のサービスセンターの目的をはたすため、診療内容の充実につとめ医師および医療技術者の確保と施設の整備に努力してきました。

今後、物価の上昇と人件費の増嵩により病院の経営はますます困難となって行くものと考えられますが、更に経営の合理化につとめ、自治体病院の使命と役割を自覚し、市民の医療福祉の増進に一段の努力をいたします。

また、近年結核入院患者が減少してきましたので、結核病床の一部を一般病床に転用し、一般入院患者の収容能力を増加したところ、一般入院患者は前年に比べ、約7パーセントの増加となっています。これに反し外来患者は、おもに眼科外来患者の減少もあって、約10パーセントの減少となりました。

また、投薬の待合時間を少なくし患者サービスを充実するため、薬局を拡張し調剤業務を能率化しました。

②経理の状況

昭和40年度の経理の状況は別表①のとおりですが、概略はつぎのとおりです。

損益勘定

収益的収入	197,648,129円
収益的支出	190,560,033円
差引純利益	7,088,096円

〔市営企業〕

業務状況等説明書

大村市告示 第61号

地方公営企業法第40条第1項ならびに大村市営企業の業務状況を説明する書類の作成に関する条例第2条および第3条の定めるところにより、昭和40年度後期分の大村市営企業業務の動向および財政事情をつぎのとおり公表します。

昭和41年6月24日

大村市長

大村 純毅

資本勘定

資本的収入	3,730,000円
資本的支出	11,752,292円
差引不足額	8,022,292円

差引不足額は、40年度分損益勘定留保資金、前年度繰越利益剰余金で補てんしました。

③企業債・一時借入金の現在高

昭和41年3月末の企業債および一時借入金の総額は別表②③のとおりであり、昭和40年度中に支払済の企業債償還利息は1,859,237円、一時借入金利息は3,444,420円でした。

入院・外来・患者数

区 分	本 院		三浦診療所
	入院患者 延 人員	外来患者 延 人員	外来患者 延 人員
(40年)10月	6,161人	7,855人	284人
11月	6,063	7,682	328
12月	6,691	7,613	347
1月	7,271	7,541	379
2月	7,622	8,593	350
3月	8,063	9,119	474
計	41,871	48,403	2,162
一日平均	230	325	15

○ (1)をとりしつたから ○

新料金で単年度黒字

給水戸数は7,257戸



①事業の概況

水道事業は、住民の健康な日常生活と公衆衛生に大きな役割を果している大切な事業です。この重要な水道事業は、地方公営企業法によって水道料金のみによる独立した経営をしなければならないように定められています

大村市の水道事業は、昨年4月、市民皆様のご理解により料金の値上げを実施して以来、また、企業の効率的な運営の努力もあって単年度黒字が見込まれ、1部赤字解消ができました。しかしながら引続く原材料の値上りに伴う維持費の増加で、今後の経営は相当の困難が予想されますので、事業の収支の均衡を十分に考え、一方経費の節減を計りながらよりよいサービスをモットーとして事業の運営をいたします。

現在の給水区域内の給水戸数は3月末日現在で7,257戸となり、前年に比して471戸の増加で、その普及率は60.4パーセントであります。

建設改良工事

工事名	工事費	着工年月	竣工年月
7号ポンプ所改良工事	629,000	40.10.28	40.10.28
配水管(前舟津線)布設替工事	290,000	40.11.8	40.11.19
“(植松線)布設替工事	438,000	40.12.10	40.12.24
導水管(池田)布設替工事	50,000	40.12.24	40.12.27
配水管(宮小路線)分岐工事	25,000	40.12.22	40.12.22

給水関係工事

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新設工事	10	6	12	13	10	11	62 (内公道56件)
増設変更工事	0	0	0	1	0	0	1
修繕工事	110	47	66	74	75	51	423
漏水工事	224	155	200	156	167	165	1,067
計	344	208	278	244	252	227	1,553

調剤数(単位剤)

区分	調剤数
(40年度)	
10月	10,307
11月	10,167
12月	11,058
1月	11,196
2月	12,012
3月	12,870
計	67,610
一日平均	423

(別表2) 企業債明細書

(昭和41年3月31日現在) (単位千円)

起債目的	借入先	発行年月日	発行総額	償還高		未償還高	利率	償還終期
				当年度償還高	償還高累計			
病院建設費	郵政省	30.5.24	22,000	1,645	9,581	12,419	年6分5厘	47.3.31
全上	全上	31.3.31	1,200	137	895	305	〃	43.3.31
全上	全上	31.4.27	7,400	854	5,523	1,877	〃	43.3.31
全上	大蔵省	31.7.30	10,000	669	3,899	6,101	〃	48.3.31
看護婦寄宿舎建設費	郵政省	32.3.30	2,000	143	930	1,070	〃6分3厘	47.3.31
医師住宅建設費	大蔵省	33.3.31	5,000	145	842	4,158	〃6分5厘	57.2.1
合計			47,600	3,595	21,670	25,930		

(別表3) 一時借入金明細書

(昭和41年3月31日現在) (単位千円)

借入目的	借入先	借入年月日	金額	利率	返済期日	備考
運営資金	親和銀行	41.3.19	5,000	日歩2銭2厘	41.4.5	
〃	十八銀行	41.3.19	5,000	〃	〃	
〃	親和銀行	41.3.22	20,000	〃	〃	
〃	十八銀行	41.3.22	20,000	〃	〃	
合計			50,000			

経理の状況

(単位千円)

区分	予算額				合計	予算執行額
	当初予算額	補正予算額	予備費充当額	費用流用額		
収益的収入						
第1款 モーターボート競走事業収益	1,010,966	220,900	—	—	1,231,866	1,215,734
第1項 営業収益	1,009,358	220,900	—	—	1,230,258	1,213,569
第2項 営業外収益	1,608	—	—	—	1,608	2,165
合計	1,010,966	220,900	—	—	1,231,866	1,215,734
収益的支出						
第1款 モーターボート競走事業費用	953,747	197,939	—	—	1,151,686	1,123,319
第1項 営業費用	952,167	196,896	1,164	—	1,150,227	1,123,263
第2項 営業外費用	80	431	—	—	511	56
第3項 予備費	1,500	612	△1,164	—	948	—
合計	953,747	197,939	—	—	1,151,686	1,123,319
差引当年度前益剰余金	57,219	22,961	—	—	80,180	92,415
資本的収入						
第1款 資本的収入	30,168	200	—	—	30,368	26,685
第1項 固定資産売却代金	168	200	—	—	368	185
第2項 貸付金	30,000	—	—	—	30,000	26,500
合計	30,168	200	—	—	30,368	26,685
資本的支出						
第1款 資本的支出	86,969	33,209	—	—	120,178	115,226
第1項 建設改良費	2,874	1,709	88	—	4,671	3,381
第2項 貸付金	83,595	21,500	—	—	105,095	101,595
第3項 予備費	500	—	△338	—	162	—
第4項 他会計繰出金	—	10,000	—	—	10,000	10,000
第5項 投資	—	—	250	—	250	250
合計	86,969	33,209	—	—	120,178	115,226

備考 資本的収入額が資本的支出額に不足する額88,541千円は過年度分損定留保資金1,331千円、当年度損定留保資金2,115千円、繰越利益剰余金1,154千円、当年度利益剰余金73,941千円及び建設改良積立金10,000千円で補てんした。地方公営企業法第26条の規定による繰越額868千円を資本的支出(建設改良費)より支出した。

益金使用調

40年度未益金	繰出金	留保金
(法定積立金4,630千円を除き前年度繰越金1,154千円を含む)	(一般会計71,500千円市立病院会計3,595千円)	
88,939千円	75,095千円	13,844千円

主な建設改良

主審台新築工事	903千円
防波堤新築工事	1,000千円
宣伝用自動車	881千円
救助艇	797千円

①事業の概況

モーターボート競走事業の売上げは、前期に引続き順調に上昇しました。昭和40年4月から昭和41年3月までの年間開催日数は139日1日平均売上げは8,227,756円で、前年度6,545,064円に比べ約26パーセント増の実績を上げることができました。また、当年度は、ながい間の懸案でありました防波堤の建設に着手しました。

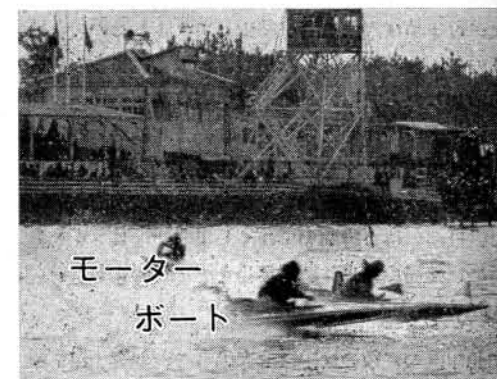
②経理の状況

経理の状況は別表のとおりですが、他会計への繰出し金も前期とあわせ75,095,000円を支出し、また昭和39年度の繰越剰余金のうち10,000,000円も一般会計へ支出しました。

③企業債および一時借入金の

現在高
企業債の借入および一時借入金はありません。

一日平均売上げ
8,227,756円
前年比 **26パーセント増**



月別売上調

3月	94,756千円	12月	96,737千円
2月	107,423千円	11月	94,564千円
1月	110,608千円	10月	85,507千円

配水量表

給水工事指定業者施行分工事

業者名	新設工事	増設変更工事
大村給水設備工業所	48件	90件
協和冷熱有限会社	75	46
諫早給水工業株式会社	21	18
大博給水工業所	34	20
その他(指定外業者)	6	4

区分	配水量	一日平均配水量
10月	197,600 m ³	6,374 m ³
11	186,146	6,205
12	191,531	6,178
1	179,444	5,789
2	170,795	6,100
3	192,581	6,212
計	1,118,097	6,143

經理の状況

(単位千円)

むすび

以上をもって、昭和40年度後期(10月から3月まで)の大村市営企業の業務の概況、經理の状況などの説明を終わります。
市民のみなさんも市勢発展のため、今後のご支援をお願いいたします。

区分	予算額	算額				合計	予算執行額
		当初	追加増	予備費	費目		
	予算額	減額	充用額	流用額			
収益的収入	才一款 水道事業収益	59,976	1,000	—	—	60,976	59,576
	才一項 営業収益	54,932	△2,500	—	—	52,432	50,216
	才二項 営業外収益	5,044	3,500	—	—	8,544	9,360
	合計	59,976	1,000	—	—	60,976	59,576
収益的支出	才一款 水道事業費用	59,976	1,000	—	—	60,976	57,442
	才一項 営業費用	51,670	—	119	—	51,790	49,935
	才二項 営業外費用	7,306	—	4	—	7,310	7,507
	才三項 予備費	1,000	1,000	△123	—	1,876	—
合計	59,976	1,000	—	—	60,976	57,442	
資本的収入	才一款 資本的収入	5,501	△2,200	—	—	3,301	3,325
	才一項 固定資産売却代金	1	—	—	—	1	—
	才二項 寄附金	5,500	△2,500	—	—	3,000	3,025
	才三項 有価証券満期受入金	—	300	—	—	300	300
合計	5,501	△2,200	—	—	3,301	3,325	
資本的支出	才一款 資本的支出	13,584	△2,200	—	—	11,384	11,194
	才一項 建設改良費	9,066	△1,700	—	—	7,366	7,176
	才二項 企業債還金	4,018	0	—	—	4,018	4,018
	才三項 予備費	500	△500	—	—	0	—
合計	13,584	△2,200	—	—	11,384	11,194	

企業債及び一時借入金の現在高

企業債明細書 (昭和41年3月31日現在)

起債目的	借入先	発行年	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率	償還終期
				当年償還高	償還高累計				
建設改良費	大蔵省資金運用部	昭23.6.30	700,000	67,494	627,699	72,301	700,000	7分	昭42.3.31
"	"	28.3.31	10,000,000	1,079,193	7,623,041	2,376,959	10,000,000	6分5厘	昭43.3.31
"	"	36.10.30	20,000,000	439,463	1,601,112	18,398,888	20,000,000	6分5厘	昭61.2.1
"	"	37.5.31	62,000,000	1,277,918	3,601,110	58,398,890	62,000,000	6分5厘	昭62.2.1
"	公営企業金融庫	37.5.31	15,000,000	1,153,846	2,307,694	12,692,306	15,000,000	7分4厘	昭52.3.20
	計		107,700,000	4,017,914	15,760,656	91,939,344	107,700,000		

一時借入金明細書 (昭和41年3月31日現在)

借入先	借入額	返済期限	備考
親和銀行大村支店	13,000,000円	昭和41.3.33	日歩2銭2厘